

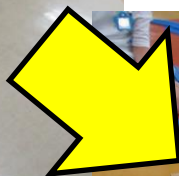
預かり保育

興味関心の始まり

記入者 吉越



年長さんの遊び方を見て  
遊びが広がりました



年長さんが小さい積み木（ドミノ）をたくさん並べて、電車の駅を作っていました。

その近くで、電車で遊んでいた年中のAくん。少しすると、電車で遊ぶのをやめ、小さい積み木をもってきて、同じように平らに並べ始めました。「おうち作る！」と言いながら、赤や青、黄色や緑の積み木たちを、色の配置にこだわりながら並べていきます。

いつもは電車や線路などを使って遊ぶことが多かったAくん。積み木でこんなふうに遊ぶのは初めてでした。同じ場で遊んでいる年長さんの姿を見て、「楽しそう」「ぼくもやってみたい」という気持ちが芽生えたのかもしれませんが。こうやって他の学年や違うクラスのお友達が遊んでいる姿を見て、興味関心をもったり、遊び方を真似してみたりと、子供同士の間で学び合っているんだな、すてきだなと感じました。

いろいろな学年やクラスのお友達が集まるひがしっ子クラブ。これからも、友達同士で関わったり、刺激し合ったりする姿を見守っていきたいと思います。